

OSSAJ フォーラム2009
『OSS アプリケーション・パッケージの動向』
開催案内

日頃はNPO法人オープンソースソフトウェア協会（OSSAJ）の活動にご協力いただきありがとうございます。2003年の設立以来、OSSの有効活用推進の立場から、OSSの普及、OSSビジネスの追求に地道な活動を続けてまいりました。その一環として、毎春、OSS関連のフォーラムを開催しております。2009年は、OSSもOS、DBの普及の後、ERPなどのアプリケーション・パッケージの普及の域に到達した感のあることから、『OSS アプリケーション・パッケージの動向』と題して、代表的なOSSアプリケーションの成熟度や普及の実態を報告していただきます。その後、パネル・ディスカッションにより今後の普及の可能性などについて議論を深めたいと思います。会員の方々はもちろんのこと、一般の皆様方のご参加もお待ちしております。

開催概要

- 開催日 2009年2月12日（木）
 - 時間 13:30-20:00
 - 開催場所 アルカディア市ヶ谷（私学会館）
(<http://www.arcadia-jp.org/top.htm>)
- ★会場の詳細は、当日、会館入り口の掲示板でご確認ください

プログラム

- 受付 13:00-13:30
- 挨拶 13:30-13:40 オープンソースソフトウェア協会 会長 足立 國功
- 講演1 13:40-14:20 「Compiere」
 - 吉日木 図（ジリムト）氏（株式会社 アルマス）
 - [概要] Compiereは流通業やサービス業における、中小企業向けのオープンソースERP・CRMビジネス・ソリューション・パッケージです。世界で130万件のダウンロード実績があり、日本ではアルマス社が日本語化し、サポート、トレーニングなどのサービスを提供しています。本講演ではアルマス社の吉日木 図氏に日本での事例などを交え、機能、性能などをお話していただきます。
- 講演2 14:20-15:00 「ERP5」
 - 奥地 秀則 氏（株式会社 Nexedi）
 - [概要] ERP5は、完全にオープンソースだけでERPを実現した世界初のERPソフトウェアです。統合ビジネスモデルを中心として、柔軟性を追求しており、中央銀行やEADSグループで採用される等、世界中で導入が進んでいます。本講演では、ERP5のテクニカル・リーダを務め、商業サービスを展開する株式会社Nexediの代表取締役である奥地氏に、ERP5の紹介をお願いいたします。
- 講演3 15:00-15:30 「HOOP」
 - 大石 友司 氏（コンテンツ・プランナー株式会社）
 - [概要] HOOPは広島で生まれたオープンソースERPシステムです。IPAの支援を受け日本のソフトウェアハウス数社が開発しオープンソースとして公開しました。本講演では、HOOPのユーザ代表として、コンテンツ・プランナー社の大石氏にHOOPの利用経験に基づいた評価などをお話していただきます。
- 休憩 15:30-16:00
- パネルディスカッション
 - 16:00-17:50 「上記の講演を踏まえ、インプレスビジネスメディアの田口氏を司会にお迎えして、議論を深めます」
 - 司会： 田口 潤 氏（株式会社インプレスビジネスメディア ITリーダー編集長）
 - パネリスト：
 - 上記講演者の方々
 - 鈴木 重徳 氏（オープンソースソフトウェア協会、株式会社オープンテクノロジーズ）
- 情報交換会 18:00-

- お申込みとお問合わせ：
裏面のフォームにて info@ossaj.org 宛にメール（メールタイトルに「フォーラム2009」と記載して下さい）あるいはFAXにてお願い致します。
- 参加費（当日受付にてお支払い下さい。領収書を発行致します）
 - 正会員、賛助会員：3,000円
 - 一般会員、協賛団体会員：4,000円
 - 一般の方：5,000円

「OSSAJ フォーラム2009」参加申込書
(FAX:03-5940-4582)

申し込み 年 月 日

※氏名(ふりがな) : ()

※所属 :

連絡先郵便番号 :

連絡先住所 :

※Tel :

Fax :

※E-Mail :

※種別(該当欄を黒四角(■)に変更してください) :

OSSAJ会員(正/一般/賛助) : 会員種別 ()

協賛団体会員 : 団体名 ()

一般

先頭に“※”がある項目は必須項目です。他はオプション項目です。

★当日参加者名簿を会場で配布いたします。名簿への記載を承諾されない方は下記にチェックをお願いします。

名簿への記載を承諾しません

講演者紹介

- **吉日木 図(ジリムト) 氏** (株式会社 アルマス 代表取締役社長)
内モンゴル出身。
1989年に内モンゴル大学電子学部修士卒業。20年のシステム開発経験を持つ。内モンゴルコンピュータセンターで10年、MS-DOSのモンゴル語化などに携わり、その後、日本に移り在住10年になる。日本では大手外資系会社のERPシステム運用及びカスタマイズ開発を経て、2003年8月にアルマスを設立。モンゴル語、中国語、日本語、英語を使い、社長兼、ITエンジニアとして日々業務を行う。OSSベースのシステム開発を担当し、Struts・Torque・DisplayTag・Quartz・JasperReport・iText・jChart・HttpClientなどOSSを使った自社開発プラットフォーム jWare(Java Web Application Rich Engine)をベースに多数のプロジェクトを完成。現在、中小企業向けオープンソースERP&CRMであるCompiereの日本語化プロジェクトをリードして事業を行う。
- **奥地 秀則 氏** (株式会社 Nexedi)
株式会社Nexedi代表取締役社長。2008年度「日本OSS貢献者賞」受賞者。GNU Official Maintainer。理学修士。
平成14年度未踏ソフトウェア創造事業の後、渡仏し、当時黎明期であったNexediに入社、ERP5の研究開発に初期より携わる。以後、アパレル産業、自動車産業、航空宇宙産業、銀行業等、数多くのプロジェクトに関わる。2008年に日本法人を起ち上げ、ERP5の日本市場における普及を推進。
- **大石 友司 氏** (コンテンツ・プランナー株式会社)
1970年～80年 TKD(川崎市の電子機器メーカー)総務部経理課配属、エンドユーザとして会計業務全般及び電算を担務する。
1980年～95年 FJBIに転職、フィールドSEとして東地区(横浜、東 関東～北海道)の中小顧客を担当、業務アプリケーションの開発プロジェクトを主に活動。
1995年～97年 東京本社でパッケージ開発を担務、統合業務PKGの企画、開発を推進。
1997年～02年 Web系の開発子会社を立上げ、現ウェブテクノロジーへ 出向、Javaでの業務アプリケーション開発を担務。
2002年～07年 FJB本社に戻り、子会社コンテンツ・プランナーを兼務、業務ソリューションの事業推進を担務。
2007年 コンテンツ・プランナーでOSS関連ビジネス推進を 担務し現在に至る
現在の立場 : 今年6月に58歳で役職離任し、専任スタッフとしてOSSビジネス推進を継続して担当、業務アプリケーションの発掘として調査・検証を主に担務する。
- **田口 潤 氏** (株式会社インプレスビジネスメディア ITリーダー編集長)
兵庫県生まれ。
1984年 日経マグロウヒル(現日経BP社)入社、日経コンピュータ記者として、SIS(戦略情報システム)をはじめとする企業情報システムやソフトウェア開発技術、パソコン産業の動向などの取材に携わる。以来、日経情報ストラテジー副編集長、日経コンピュータ副編集長、日経ITプロフェッショナル編集長、日経コンピュータ編集長などを歴任。一貫して、IT活用やIT業界の高度化に向けた情報を発信してきた。
2008年3月、日経BP社を退社し、同年5月インプレスR&D入社。同年7月インプレスビジネスメディア設立に伴い、取締役編集局長に就任。同年9月、編集長としてコントロールド・サーキュレーション方式の新雑誌「IT Leaders」を創刊。現在に至る。